

2022 年 2 月 17 日（木）教授会議事要旨

新型コロナウイルス感染防止のため、ウェブ会議システムによる報告及び審議を行った。

出席者（ウェブ会議システム）：藤原 帰一教授 他 74 名

議 事

前回（1 月 20 日）の教授会議事録（案）が承認された。

〔報告事項〕

1. 学部長から、以下の報告があった。

- (1) 教員の海外出張について
- (2) 兼業許可について
- (3) 学内各種委員会委員等の委嘱について
- (4) 奨学寄附金の受入れについて
- (5) 客員研究員の受入れ期間変更について
- (6) 先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム特別研究員の受入れについて
- (7) ビジネスロー・比較法政研究センター特任講師・特任研究員の採用について
- (8) 学部学生の留学に係る単位認定について

1. 全学会議関係

学部長から、前回の教授会以降開催された、科所長会議（1 月 25 日、2 月 8 日）、教育運営委員会（1 月 25 日）、拡大入試監理委員会（1 月 25 日）、予算委員会（1 月 25 日）、未来社会協創推進本部（2 月 8 日）で扱われた議事のうち、本研究科に関連する重要な事項について報告があった。

〔協議事項〕

1. 研究科・学部内委員等の委嘱について

研究科・学部内委員等の委嘱について承認した。

1. 教員の兼務について

当研究科が参画する連携研究機構および附属図書館への教員の兼務について承認した。

1. 2022 年度特別講義について

2022 年度特別講義の前回からの追加・変更分について承認した。

1. 2022 年度授業担当教員について

2022 年度授業担当教員の、「2022 年度特別講義」に関わる追加・変更について承認した。

1. 2022 年度授業時間表について

2022 年度授業時間表の前回からの追加・変更分について承認した。

1. 聴講生の受入れについて

2022 年度官庁等派遣聴講生の受入れについて承認した。

1. 1 学期 1 演習原則例外措置について

2022 年度 A1 タームおよび A2 タームでそれぞれ開講予定の 2 つの演習について、1 学期 1 演習原則の例外措置をとることを承認した。

1. 国際取引法務プログラムへの科目認定について

2 科目について、来年度の国際取引法務プログラム科目群（ハ）の対象科目として認定することについて承認した。

1. 2022 年度以後の授業実施形態について

対面授業に参加できない「常時オンライン学生」への対応方針、数回を欠席する学生への対応方針について承認した。

1. 客員教授・客員准教授の称号付与について

アジア法教育プログラム運営委員会より申し出のあった 3 名に対する、客員教授または客員准教授の称号付与について承認した。

1. ビジネスロー・比較法政研究センター特任講師・特任研究員の採用について

6 名を限度として再募集することを承認した。

なお、今回の再募集は特例的な措置であり、先例とはしないことを確認した。

1. 助教の 2 月募集について

助教の 2 月募集には応募がなかったことが報告された。

1. ビジネスロー・比較法政研究センター助教の配置換について

助教 2 名の配置換を承認した。

1. 特別講師の採用について

来年度の特別講師 2 名の採用を承認した。

1. クロス・アポイントメントの申請について

採用が承認されている現代日本外交担当教授について、クロス・アポイントメント制度による採用として手続を進めることを承認した。

〔研究室関係〕

○研究室主任から、新規および継続するオーバードクターの研究室利用申請について案内があった。

○図書・学術情報委員長から、2022 年度の TKC データベースの利用環境の変更について、また、図書室内エレベーターの「閉」ボタンの設定変更について案内があった。

〔その他〕

○2022 年度特別 R A を、4 名を限度として募集することについて案内があった。

○任期満了となる助教の助教論文報告研究会を実施することについて案内があった。

○来年度の教授会等日程について、前回から追加・変更点について説明があった。

○退職教授送別会を、次回 3 月 3 日の教授会終了後にオンラインで開催することについて案内があった。

次回、「教授会」は、3 月 3 日（木）午前 10 時 00 分から開催する。

（ 15 時 36 分終了 ）